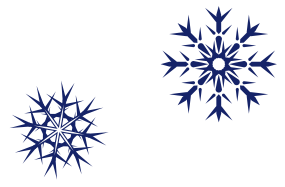


冬期間の転倒

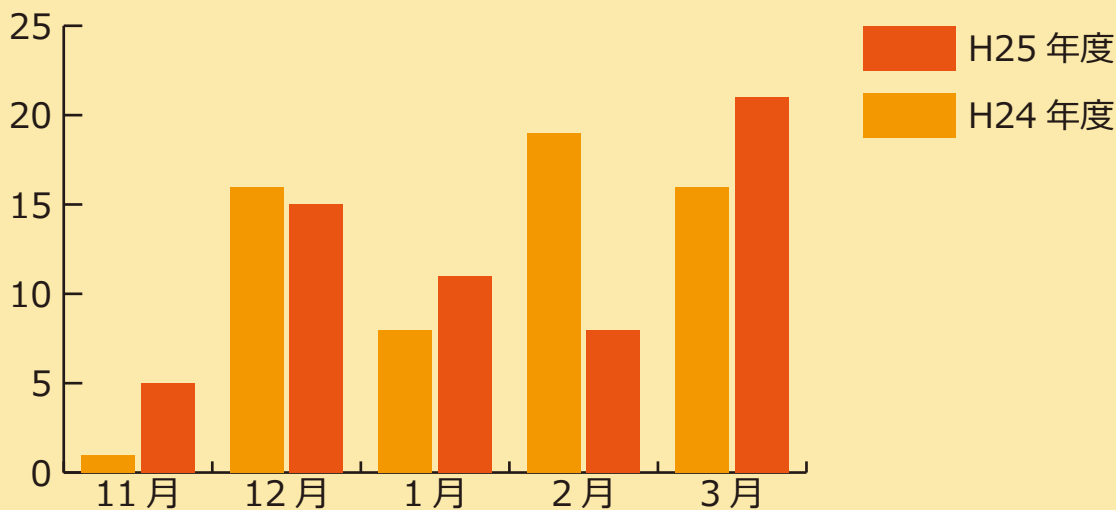


毎年、多くの方が冬期間に転倒し、救急搬送されています。

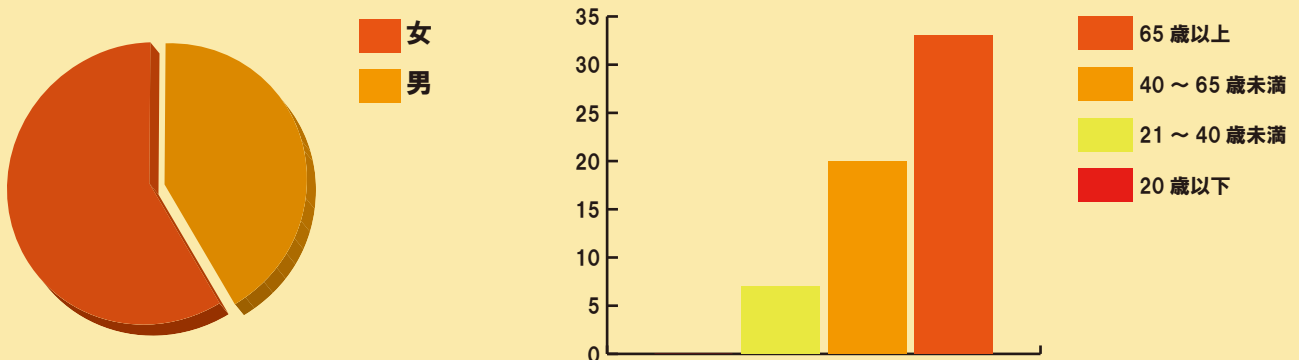
昨年度は11月～3月までの間で、60名の方が搬送されました。今年度は12月末までで33名の方が搬送されました。



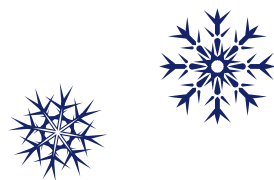
冬期間の転倒による救急搬送件数



冬期間の転倒による年代別・男女別救急搬送件数



冬期間の転倒



注意する場所

歩道・横断歩道

人や車が頻繁に通る道は、滑りやすくなっています。また道路が濡れているように見えても凍っていて滑りやすい場合があるので、歩行時は十分注意しましょう。



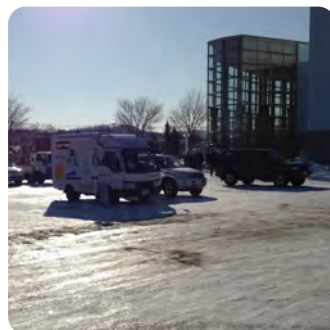
自宅前

自宅前は車や人が出入りする為滑りやすくなっています。除雪作業などで気をとられていて、凍っている場所に気づかないことがあるので注意しましょう。

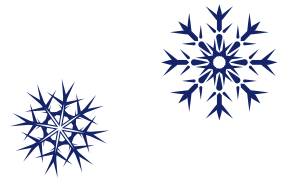


駐車場・店内入り口

駐車場や店内入り口付近は、人や車通りが多く、滑りやすくなっています。また雪のついた状態で店内などのフロアに入ると滑りやすい為十分注意しましょう。



冬期間の転倒



転倒事故予防

暖かい日の翌日・雪の降った日は注意

暖かい日は雪が溶け、翌日気温が下がった時に、溶けた雪が凍り滑りやすくなっています。また雪が降った翌日は、凍った路面が見えない為注意して歩きましょう。



手をふさがない・状況にあった歩き方

歩きながら携帯等を使用すると、注意力が散漫となり転倒しやすくなります。また手がふさがっていると転倒時に身を守ることができないので注意しましょう。また路面にあった歩き方を心がけましょう。



転倒した時の為に保護するものに着けよう

転倒した時に、頭部などを保護する為に、帽子や手袋などを着用しましょう。

